

シーズ技術名

効率的なヘテロ環化合物の合成

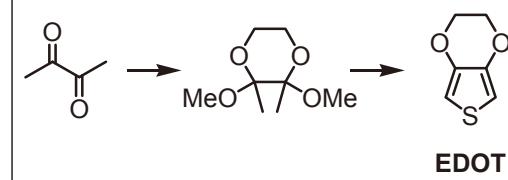
有機合成化学

技術分野分類 5202：有機化学

技術キーワード B：反応有機化学

産業分類 E-16：化学工業

基礎化学

内 容	概要	医薬品合成に欠くことのできない生理活性化合物の探索合成や、新規有機系材料創出を指向した、三重結合を有するアルキニルイミンまたはケトンへの共役付加反応に基づく新規ヘテロ環化合物合成法の開発研究を行っています。また、導電性高分子の高機能化を目指したモノマーの効率的合成法の開発研究も行っています。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	入手容易な出発物質から望む置換基を導入することができるため、様々な置換基を有するヘテロ環化合物を効率的に合成できます。 また、短工程でモノマー合成を行うことができるため、効率的に様々な誘導体合成を行うことができます。
	本技術の有用性	入手容易な出発物質から環境負荷の低い試薬を用い効率的に多種多様なヘテロ環化合物およびモノマーの合成を行うことができます。
	関連情報 (図・表・写真等)	
 <p>ピリドン ピロン</p>		 <p>EDOT</p>
<p>新規ヘテロ環化合物の合成 http://www.fine.chem.mie-u.ac.jp</p>		モノマーの合成
適用可能製品		医薬、農薬、それらの中間体の合成、新しい生理活性化合物の探索、ファインケミカルズ中間体の合成、導電性高分子などの広範囲の化学材料とその製法を提供します。
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	八谷 巖 三重大学大学院工学研究科 分子素材工学専攻 有機精密化学研究室准教授
技術シーズ照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	三重大学 社会連携研究センター 059-231-5364/059-231-9743 liaison@crc.mie-u.ac.jp

■知的財産

特願 2010-050768 チオフェン化合物の製造方法、特願 2009-210091 チオフェン化合物の製造方法、特開 2007-326793 強誘電性液晶化合物、特開 2005-237304 光学活性なジアシルグリセロール及びその製造方法。

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2014年2月18日